



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場会社名 小松精練株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3580 URL <http://www.komatsuseiren.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 哲夫
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 清水 義信 (TEL) 0761-55-8000
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 平成27年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	19,284	2.1	386	—	685	121.7	497	64.7
27年3月期第2四半期	18,879	△1.0	28	△94.6	309	△63.4	301	△60.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 556百万円(31.6%) 27年3月期第2四半期 422百万円(△55.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
28年3月期第2四半期	円 銭 11.62	円 銭 —
27年3月期第2四半期	7.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
28年3月期第2四半期	百万円 44,939	百万円 33,148	% 73.2	円 銭 768.71
27年3月期	44,901	33,226	72.6	761.83

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 32,907百万円 27年3月期 32,613百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	円 銭 —	6.00	円 銭 —	円 銭 6.00	円 銭 12.00
28年3月期	—	6.00			
28年3月期(予想)			—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	3.6	1,000	142.4	1,400	46.3	1,000	58.2	23.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期2Q	43,140,999株	27年3月期	43,140,999株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	332,441株	27年3月期	332,282株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期2Q	42,808,610株	27年3月期2Q	42,809,343株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は、この四半期決算短信の開示時点において、終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、決算発表後すみやかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、個人消費は依然として力強さに欠ける状況が続いております。また、染薬等の原材料の高止まりからコスト高が続いているほか、中国を中心とした新興国経済の減速や欧州における財政問題等、景気の先行きに懸念のある状況が続いております。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は、19,284百万円（前年同期比2.1%増）となり、営業利益は386百万円（前年同期は28百万円）、経常利益は685百万円（前年同期比121.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は497百万円（前年同期比64.7%増）となりました。

事業のセグメント別状況は以下の通りであります。

[繊維事業]

衣料ファブリック部門は、海外市場を中心に順調に推移し市場の維持拡大を図りました。特に民族衣装及びスポーツ衣料が大幅に増加したことから、当部門全体は増加となりました。

資材ファブリック部門は、リビング分野が大幅に減少したものの、車輛、生活関連資材が順調に増加しました。医療・福祉のメディカル分野はほぼ計画通りに推移しました。また、その他分野の超微多孔スポンジ状セラミックス基盤「グリーンビズ」は堅調に推移しました。以上の結果、当部門全体はわずかに減少となりました。

製品部門は、計画通り不採算部門の見直しを継続しており減少となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当事業の売上高は18,672百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

[物流物販事業]

物流並びに物販分野は順調に推移し、当第2四半期連結累計期間の当事業の売上高は611百万円（前年同期比5.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、「有価証券」が減少したものの、「有形固定資産」並びに「投資有価証券」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ37百万円増加し、44,939百万円となりました。

負債については、「賞与引当金」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ115百万円増加し、11,790百万円となりました。

純資産については、「資本剰余金」が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ77百万円減少し、33,148百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益やたな卸資産の減少額などの計上により、1,597百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得による支出などにより、1,424百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローでは、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出などにより、681百万円の支出となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ501百万円減少し、6,182百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月8日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(追加情報)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,074	4,232
受取手形及び売掛金	7,660	7,921
有価証券	4,410	2,450
商品及び製品	2,638	2,312
仕掛品	930	956
原材料及び貯蔵品	2,434	2,122
繰延税金資産	355	339
その他	500	486
貸倒引当金	△44	△42
流動資産合計	22,959	20,778
固定資産		
有形固定資産	7,586	8,156
無形固定資産	312	294
投資その他の資産		
長期預金	2,000	2,000
投資有価証券	11,180	12,836
繰延税金資産	169	209
その他	696	662
貸倒引当金	△2	—
投資その他の資産合計	14,044	15,709
固定資産合計	21,942	24,160
資産合計	44,901	44,939

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,380	5,421
短期借入金	185	209
未払法人税等	152	270
賞与引当金	307	479
その他の引当金	24	36
その他	1,342	1,043
流動負債合計	7,392	7,461
固定負債		
役員退職慰労引当金	479	479
退職給付に係る負債	3,649	3,663
その他	153	186
固定負債合計	4,283	4,329
負債合計	11,675	11,790
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,680	4,680
資本剰余金	4,671	4,662
利益剰余金	20,930	21,170
自己株式	△139	△140
株主資本合計	30,142	30,373
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,964	1,979
為替換算調整勘定	483	534
退職給付に係る調整累計額	22	19
その他の包括利益累計額合計	2,470	2,533
非支配株主持分	613	241
純資産合計	33,226	33,148
負債純資産合計	44,901	44,939

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	18,879	19,284
売上原価	15,602	15,713
売上総利益	3,277	3,570
販売費及び一般管理費	3,249	3,184
営業利益	28	386
営業外収益		
受取配当金	64	68
持分法による投資利益	132	130
為替差益	9	26
その他	84	90
営業外収益合計	290	315
営業外費用		
支払利息	1	2
通貨オプション評価損	—	3
その他	8	11
営業外費用合計	9	17
経常利益	309	685
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	—	6
特別利益合計	0	8
特別損失		
固定資産売却損	3	0
固定資産除却損	17	13
投資有価証券売却損	—	2
環境対策引当金繰入額	0	—
臨時損失	6	—
特別損失合計	28	17
税金等調整前四半期純利益	281	676
法人税、住民税及び事業税	110	221
法人税等調整額	△89	△30
法人税等合計	20	190
四半期純利益	260	486
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△41	△11
親会社株主に帰属する四半期純利益	301	497

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	260	486
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	313	13
為替換算調整勘定	△148	57
退職給付に係る調整額	△2	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	1
その他の包括利益合計	161	70
四半期包括利益	422	556
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	518	560
非支配株主に係る四半期包括利益	△96	△3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	281	676
減価償却費	611	519
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2	10
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	△5
その他の引当金の増減額(△は減少)	95	11
持分法による投資損益(△は益)	△132	△130
受取利息及び受取配当金	△85	△95
支払利息	1	2
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△3
固定資産除売却損益(△は益)	14	12
売上債権の増減額(△は増加)	△1,265	△222
たな卸資産の増減額(△は増加)	△429	626
仕入債務の増減額(△は減少)	472	35
その他	78	199
小計	△364	1,638
利息及び配当金の受取額	88	93
利息の支払額	△1	△2
法人税等の支払額	△28	△131
営業活動によるキャッシュ・フロー	△305	1,597
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△300	—
定期預金の払戻による収入	424	—
有価証券の取得による支出	△4,110	—
有価証券の償還による収入	5,320	1,300
投資有価証券の取得による支出	△2	△1,527
投資有価証券の売却による収入	—	22
固定資産の取得による支出	△370	△1,224
固定資産の売却による収入	23	7
その他	△5	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	978	△1,424
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	41	20
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△369	△376
配当金の支払額	△257	△324
自己株式の取得による支出	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△585	△681
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14	7
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	72	△501
現金及び現金同等物の期首残高	7,253	6,684
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,325	6,182

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	物流物販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,299	580	18,879	—	18,879
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33	852	886	△886	—
計	18,333	1,432	19,765	△886	18,879
セグメント利益又は損失(△)	△29	81	51	△23	28

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	物流物販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,672	611	19,284	—	19,284
セグメント間の内部売上高 又は振替高	41	886	927	△927	—
計	18,713	1,498	20,211	△927	19,284
セグメント利益	320	59	380	6	386

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。